



次世代★ヒーロー

ながおかまさ と
長岡雅飛 さん

ジュニアオリンピック陸上競技大会 男子砲丸投げで優勝

未来へ進め！ 次世代ヒーロー！
今回は、2018年神奈川県で行われた第49回ジュニアオリンピック陸上競技大会男子砲丸投げで優勝した早柄高等学校普通科キャリア・アスリートコース2年の長岡雅飛さんを紹介します。
長岡さんは、2017年に引き続き2年連続で優勝しました。これまで練習では日本一になれる自己記録は持っていましたが「大会で優勝できたのはうれしかった」と話す長岡さん。大会の参加標準記録14歳50秒を大幅に上回る17歳10秒での優勝です。
大会後、これまでの真っ直ぐに投げるグラインド投法から、遠心力を生かした回転投法に転向し、さらなる成長を目指しています。新しい投げ方で、日本記録更新を目標に、毎日3時間の練習に励んでいます。



NGH 小学6年生の時に砲丸投げをしていた高校生の姉の試合を見て「カッコいい」と思い、中学生から始める



防災意識の 高い下関に！



市長コラム
希望の風
市長の部屋

こんにちは。市長の前田晋太郎です。今回は防災のお話です。市役所の最大の責務は、市民の皆さんの安心と安全を確保し、命と財産を守り抜くことです。そのために、日ごろから気象情報や台風・地震情報に注目し、警戒態勢を整える必要があります。市役所では、防災図上訓練、防災パトロールなどを行い、いかなる状況になっても直ちに対応できるように日々訓練や意識啓発を行っています。
しかし、同様に大切なことは、皆さんの災害に対する意識をいかに高めていただくことです。災害の規模や状況によっては、自分自身の判断で身を守らなくてはいけない場面も十分あり得ます。そこに、「防災」という言葉の本当の意味があると思っています。
そこで、皆さんにお願いがあります。下関市は「防災メール」を配信しています。内容は多岐にわたり、避難情報をはじめ、気象、地震、火災、交通や不審者情報もあります。登録時に自分が欲しい分野を選ぶと、携帯電話にその情報が届く仕組みです。

いざというときのために、防災メールを皆さんの大切な家族や友人に、ぜひ広めてください。事故や災害に関する情報を正しく、速く、皆さんにお届けすることで、より安心して暮らせる下関市にしたいと思っています。
防災メールの詳細や登録方法は、5ページをご覧ください。防災意識が高く、災害に強い下関をこれから共に作っていきましょう。よろしくお祈りします！